

自由民主党

庄司 俊充 議員

G7関係閣僚会合の誘致について

2023年のG7関係閣僚会合の誘致について、本市開催で見込まれる効果と本市のさらなる飛躍に向けた市長の決意を伺う。

G7開催の効果は、経済のみならず、本市の知名度やグローバルMICE都市としての評価の向上と、本市が目指す「The Greenest City」の

まちづくりに資する。誘致により、本市の国際的な発信力を高め、コロナ後の交流人口拡大や地域経済活性化につながる強い決意で取り組む。交流人口ビジネス活性化戦略の取り組み

観光・経済支援やGo To トラベル事業等の需要喚起の取り組みと、今後の交流人口回復と経済活性化のための方向性を持った取り組みの推進を。

新たな交流人口ビジネス活性化戦略では、旅行消費額やリピーターの増加など質を重視し、仙台・東北の文化等を体験するローカルツーリズム等で滞在時間延伸や旅行者の満足度向上を図る方策等、交流人口の早期回復と交流人口ビジネスのさらなる発展につながるよう取り組む。

その他の主な質疑項目

新型コロナウイルス対応および4病院再編
米価下落に対する米農家支援
過剰在庫米のフードバンクや子ども食堂への提供の拡充支援
コロナ後を見据えた取り組み
公共交通運行継続支援と地域交通
音楽ホール等の複合化
将監市民センター等の複合化
仙台工業団地の移転と移転に伴う地下鉄東西線沿線の地域活性化
ガス事業民間化の検証



G7誘致で復興した仙台的発信や経済活性化を(写真は2016年のG7の様子)

市民フォーラム 仙台

佐藤 わか子 議員

待機児童ゼロの実現に向けて

待機児童ゼロの実現のため、家庭の事情等により、特定の施設を希望し、入所が保留となっている入所保留児童への対策を講じるとともに、地域の住宅事情による保育の需要と供給の地域的な偏りに係る課題の解消を図るべき。

入所保留児童対策としては、各区の保育サービス相談員等によ

り、個別のニーズに即した丁寧な相談支援を行うことで、1人でも多くの子どもが希望する保育施設を利用できるよう取り組んでいく。また、保育の需要と供給の地域的な偏りに対しては、保育ニーズの高い地域への施設整備や既存施設の有効活用等を進めていく。

3回目の新型コロナウイルスワクチンの接種スケジュールと対応方針
5歳から11歳までのワクチン接種の方向性と準備状況
米価下落に対する経営継続支援金
農業者の収入減少を補填する農業経営収入保険制度への加入促進策
団地ごとではなく、最適な手法による市営住宅の建て替えを
シルバーセンターは、立地を生かした有効活用を図るべき



全ての子どもが希望する保育施設を利用できるよう、実態に応じた対策を

代表質疑

日本共産党

庄司 あかり 議員

4病院再編について

県がすべきは、県立総合病院の配置等で地域医療を厚くすることであり、本市から総合病院を引き剥がし本市と他自治体の対立をおおることではない。当該病院や医療従事者、地域医療機関、住民から意見聴取を行い県に示せ。

4病院再編は、市民の生活に大きな影響を及ぼす事柄であり、現場の声を聴取し県に示せ

丁寧な説明・納得を得ながら進める必要がある。仙台市の医療提供体制に関する懇話会でさまざまな意見を伺い、県に示していくとともに、市民・関係者の皆様の声も踏まえながら、今後の対応を検討していく。心身障害者医療費助成の現物給付化を実現せよ

医療費の立て替え払いが、経済的負担の大きい障害者世帯に対し、未支給や過払いへの対応を繰り返して強いていることを重く受け止め、安心して医療を受けられるよう現物給付化の実現を具体的に検討せよ。

受給者の負担軽減には、現物給付化が望ましいものと理解しているが、現物給付化が県内で統一されていないことにより受給者や医療機関に混乱をきたすことが懸念される。現物給付化の県下統一について県に強く要望していく。その他の主な質疑項目

検査費用の助成等によりPCR検査を促進し、オミクロン株の市中感染を防ぐべき
リーススクール等への財政支援
仙台の需要を生かす農業振興
市役所経営プランは、施策の実施により人口増やにぎわい創出の好環境が起るものであるべき



4病院再編の対象となっている東北労災病院(写真提供:東北労災病院)

公明党

小野寺 利裕 議員

新型コロナウイルスへの感染対策

新型コロナウイルスの新たな変異株が世界的に拡大している。本市はどのように感染対策を行っていくのか。

本市ではPCR検査でのスクリーニングとゲノム解析による検査を実施している。陽性患者を確認した場合は、原則入院とする対応等を行うとともに、市民に注意喚起する。また、オミクロン株にもマスク着用

手洗い、うがい、三密回避、換気等の基本的な感染対策が大切であるため、引き続き徹底を呼び掛ける。4病院統合問題のより具体的な議論の展開

県から議論を深める上で十分なデータ等が示されていないため積極的な情報開示や丁寧な説明を求めている。第1回懇話会では本市の医療提供体制、医療需要と病院経営等、個別課題の前提となるテーマの意見交換を行ったが、今後も引き続き開催し、救急医療や地域連携支援等の個別テーマについて地域の代表

きことに加え、市民・県民の納得が得られるように進めることを知事に要請した。また、医療提供体制に関する懇話会において有識者から頂いた意見等を踏まえ、本市の考えを整理し、県に示していきたい。

せんだい自民党

村岡 貴子 議員

4病院再整備について

4病院存続のために仙台医療圏市町村長会議のような発言意思表示をしたか伺う。また、県に対して情報公開を求めるだけでなく、予算措置や移転先の提案など、前進した具体策を述べるべき。

仙台医療圏全体の将来にどうつながるのか、多角的な角度で検討・評価をし、丁寧に進めるべ

地域の方が利用しやすい学校環境の整備状況と、学校施設の整備に当たっての子ども意見の反映状況について伺う。

良い教育環境の整備に努めていく。その他の主な質疑項目
ベガルタ仙台の経営支援を
子育て世帯への支援金、子ども食堂支援、児童相談所ICT化
次期空家等対策計画中間案
ガス原料のLNG価格高騰の影響
新型コロナウイルスの後遺症への対応
男女共同参画事業の公平性公共性
学校のバリアフリー化整備状況
学校のエレベーター設置状況



ベガルタ仙台への最大限の支援を求め(VEGALTA SENDAI)

市民フォーラム

いのまた 由美 議員

これまでの新型コロナウイルス対策の評価と第6波への備え

本市では第5波までの対策をどう評価し第6波に備えているのか。

保健所業務の全庁応援体制構築や検査体制拡充等を行い第5波の対応につなげており、第5波の際は県と連携した飲食店への短時間講習の早期開始等、機動的に対応を講じ、協力金支給やワクチン接種加速化等も適切に実施した。第6波に向けて

は、第5波の課題等を踏まえた県の保健・医療提供体制確保計画に基づき万全の備えをするとともに、ワクチンの3回目接種を着実に実施しながら、感染防止対策と社会経済活動を両立に向け全庁を挙げて取り組む。4病院統合問題に対する宮城県の方針と本市の考え

市内2病院移転は本市医療体制を考慮し中止を。地域包括ケア病床や回復期病床がある仙台赤十字病院と東北労災病院を本市から移転しても県内の病床充実にはつながらない。県には責任を持って県内の回復期医療の充実を図るよう求めるべき。

仙台医療圏では将来的に回復期病床が不足するとされており、その確保は、本市はもとより仙台医療圏における重要な課題だが、今般の県の方針性ではその点が何ら示

は、第5波の課題等を踏まえた県の保健・医療提供体制確保計画に基づき万全の備えをするとともに、ワクチンの3回目接種を着実に実施しながら、感染防止対策と社会経済活動を両立に向け全庁を挙げて取り組む。4病院統合問題に対する宮城県の方針と本市の考え



本市にとって重要な市内2病院の統合・移転は中止を。写真は仙台赤十字病院

常任委員会 審議の概要

令和3年12月15日開催

委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣に記載しています。各議案の名称は、4面の会派別議案番号一覧表をご覧ください。

「○」は付託議案に対する質疑項目

総務財政委員会

第123・144・146号

付託された3議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○宝くじの発売限度額相応の販売実績を上げる努力
○子育て世帯への臨時特別給付金の支給作業等に当たり、財政局としてのバックアップについて

市民教育委員会

第132・133・135・143号

付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○建て替え以外で学校施設にエレベーターの設置を行うケース
○浸水リスクのある学校の数
○七北田中学校の改築に当たって整備する教室数の考え方

健康福祉委員会

第123・125・127・136・139・146号

付託された9議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○3回目のワクチン接種に係る状況および今後の見込み
○老人憩いの家の今後の在り方
○児童館施設の今後の在り方
○子育て世帯等臨時特別給付金

経済環境委員会

第123・124・128・140号

付託された5議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○地域経済活性化の観点からの地域農業や家族農業を支える施策の必要性
○指定管理者の指定で野球場とプールの施設をいくりにした経緯

都市整備建設委員会

第123・129・131・142・145号

付託された7議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○公共交通運行継続奨励金について
○タクシー事業者への支援と意見交換について
○長期優良住宅の建築を推進する上で重要な点について

議長特別表彰を行いました

東京2020オリンピック競技大会に出場し、野球で金メダルを獲得した田中将大選手、浅村栄斗選手に、令和3年12月4日、表彰を行いました。



左から浅村栄斗選手、赤間次彦議長、田中将大選手(©Rakuten Eagles)

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- グローバルMICE都市(注1)(2面1段)
- 多くの集客交流が見込まれる会議・研修旅行・展示会等のビジネスイベントの総称「MICE」の誘致・開催に係る都市の国際競争力の強化を図るため、観光庁が選定し、国として支援を行う都市の統一的な呼称
- LNG(注2)(2面6段)
- Liquefied Natural Gas(略)
- 液化天然ガスのこと。

意見書

意見書第7号 インボイス制度におけるシルバー人材センターに対する適切な措置を求める件

可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

PBL(注3)(4面1段)

プロジェクト型学習。あるいは問題解決型学習を意味する。ここでは、プロジェクト型学習として用いられ、自ら問題を発見し、自ら解決する能力を身につけることを目的とした学習方法のこと。Project Based Learningの略。

子どもの権利擁護機関のこと。子どもの権利や利益が守られているか、子どもの声を聴き、行政から独立した立場で調査し、必要な制度改善等の提言や勧告を行う。DXA法(注5)(4面7段) Dual-energy X-ray Absorption(略) 骨密度の二重エネルギーX線吸収測定法のこと。2種類の異なるX線を用いることで、骨と筋肉や脂肪等を区別し、骨の成分だけを測定する。